

NIE 教育に新聞を

新聞読んだ考えた

八戸学院光星高3年

なし 梨子 楓汰さん



2023年1月21日付1面「年金目減り

最大0・6%」厚生労働省は20日、2023年度の公的年金額について、68歳以上は1・9%増額すると発表した。物価上昇分（2・5%）に追いつかず、実質的には0・6%の目減りとなる。

深刻な物価上昇に年金の増額が追い付いていないことは、高齢者の方々には気の毒なことだと思う。しかし、自分たち若い世代の生活にも余裕がない現状を考えると、申し訳ないと思いつつも、これ以上の年金の増額は難しいのではないかとともに思う。

高齢者が働ける環境を

環境作りが必要だと考える。現在、少子化の影響で人手不足の職場が多くある。年金が実質目減りすることで、高齢者は収入に不安が出てくるだろう。簡単な作業など、高齢者でも安心して働くことができる環境を作れば、人手不足解消と高齢者の収入増につながると思う。

私は祖母から正月にお年玉をもらうことがうれしかったが、年金生活の祖母のこれからを考えると心配な思いもある。高校卒業後は大学で経済学を学ぶので、経済の仕組みをしっかりと理解し、現状を少しでも良くできるように貢献したいと思う。